

絞首台から

神へ

FROM
THE GALLOWS
TO
GOD

BY
KUNJUMON CHACKO

クンジュモン チャコ著



伝道出版社

絞首台から神へ

クンジュモン・チャコ 著

伝道出版社

From the Gallows
to God

by
Kunjumon Chacko

Published by
Gospel Literature Service
Bombay, India

EVANGELICAL PUBLISHERS
Tokyo, Japan

私の父に——人生を変える福音を語り、
実行し、多くの人々をキリストに導いた宣教師、
故K・K・チャコにこの本をささげる。

すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。

(マタイの福音書一章二八節)

目次

推薦のことば

前書き

1. 「小さな瓶」の奴隸
2. 裏切ることのない愛
3. 変えられた悪漢
4. 帰ってきた放蕩息子
5. 刑務所から説教壇へ
6. 心の傷はあまりにも深く
7. 絞首台から天国へ
8. 帰宅
9. 墓場を越えて

推薦のことば

この本には、囚人や反社会分子たちの更生に深く関わりあっておられるソーシャルワーカー、クンジュモン・チャコ氏の驚くべき体験が記載されています。

話の中でも明らかにされていますが、多くの場合、犯罪の裏側には、その犯罪を犯させるような環境が存在します。それゆえ、この文明社会においては、囚人たちに心を留め、彼らを更生させるための働きに関心を寄せることが必要です。

一人の囚人が刑期を終えて出所する時、世間の人々が好意的に受け入れるならば、その人は無事に社会復帰できるでしょう。

もし私たちがその囚人を受け入れ、その人に更生の機会を与えるなら、彼は立ち直る可能性があるのです。これは私たちが経験から学んだことです。同時に、人を犯罪に駆り立てる原因や状況を取り除こうとする社会的な取り組みも必要です。

この本では、著者と囚人たちやその家族との個人的な出会いが描かれています。一読して、私たちは、人が罪を犯す環境をなくすことが最も重要である、という結論に達します。

著者は単に不幸な人々に対する涙を誘おうとしているわけではありません。精いっぱい、「前科者」たちの全面的な更生に心を注いでおられるのです。多くの事例がこれを証明しています。

この本の中に記されている体験から、一つのこと事が明らかです。それは、私たちがこれら犯罪

者や反社会的な人々を「患者」として扱うことの必要性です。彼らの精神的な回復こそ最も重要なことであり、大切なのは心の変革なのです。

この地方では受刑者支援団体が活躍され、成果をあげておられます。より良い社会を築くために書かれたこの本を、みなさんに紹介できることを幸いに思います。

刑務所長 N・サブラマニアン

前書き

一九七二年、私は当時のケララ州刑務所長、P・ゴバラ・メノン氏から、刑務所内の囚人たちに道徳や更生の方法を教える許可を得た。それは小さな第一歩に過ぎなかったが、やがて、彼らに対する働きは飛躍的に拡大していった。何年にもわたって、幾つもの人生がキリストに触れ、変えられてきたのである。

今日、受刑者支援団体の働きはインドの二十三州に広がっている。私たちの働きによって、一五〇〇人以上の囚人が救われたのである。

この本では、私たちの働きが囚人たちにどのように影響したか、その数例を取り上げた。彼らは、もちろん、それぞれ異なった罪で刑務所に入れられた人々である。

彼らをより良い市民にし、その人生を人間本来の姿に戻そうと私たちは努力している。読者は、まったく新しい人生を歩みだした人々を、この本の中に見いだすことができるだろう。

この本のもう一つの目的は、囚人たちやその家族に対して関心を持ってもらうことである。私たちは、囚人の更生に関する実際的な提案をケララ州の州政府にすでに打診している。

囚人たちを社会復帰させるため、この社会が創造的な働きに取り組むよう、私は囚人やその家族たちの問題、彼らの必要を人々に訴えている。

この本では、囚人たちを変えらることのできる唯一のお方、イエス・キリストの愛を彼らに示す